

第60回理事会 報告書

(財) おかやま環境ネットワーク

○日時：2011年6月18日(土) 10:00~10:50

○出席：15名(内委任4名)、監事=1名 ○議長：柚 ○議事録署名人：白井・野上

〔報告事項〕

1. 事業報告など以下の報告がありました。

- ①. 運営委員会報告：2011年度のネットワークのつどい(維持会員総会)、テーマ別講座、学習検討会、新公益法人制度対応、環境講座、おかやま環境シンポジウム、ネットワーク強化や協働事業について検討しました。
- ②. 学習検討会報告：理事会・評議員会での意見をもとに開催しました。最初に青山理事長から「原発問題」の現状解説と情報提供があり、その後おかやま環境ネットワークの今後の取り組み等について検討しました。今回の震災から学ぶべき点は多く、様々な人の多様な話を聞き時間をとって学んでいくべきであり、自然災害、地域の歴史、生物濃縮、被爆、食料、生物、エネルギー政策、まちづくり等のテーマで学習の機会を重ねる必要がある。市民を対象に、科学者の視点から情報提供や問題提起をもとにディスカッションできる機会の具体化を検討することを確認しました。
- ③. 自然環境部会報告：第3回シンポジウム企画について検討しました。
- ④. 助成部会報告：助成活動報告集の校正、2010年助成団体の活動報告書と会計報告書の確認、ネットワークのつどい(維持会員総会)の開催要項について確認しました。
- ⑤. ホタル団体交流会報告：幼虫の上陸状況や各団体の活動を交流しました。第9回おかやまホタルフォーラムは11月19日に倉敷市立琴浦北小学校で開催する予定です。
- ⑥. 生物多様性の日記念ファミリープログラム開催報告：親子で自然にふれ、楽しみながら自然環境のことを考えるきっかけをつくることを目的に、5月21日に岡山県水産研究所にて、岡山県水産課と水産研究所の全面的なご協力のもと参加費を無料とし開催し、55名が参加されました。
- ⑦. 第1回テーマ別講座開催報告：持続可能なエネルギーのことを自分の問題として考えるきっかけをつくることを目的に、「ミツバチの羽音と地球の回転」岡山上映実行委員会と共催で上映会と監督トーク会を開催し、おかやま環境ネットワークに事前に申し込まれた44名が参加されました(参加総数：540名)。
- ⑧. 諸報告：「ミツバチの羽音と地球の回転」上映会(主催：岡山・倉敷上映実行委員会、備前上映実行委員会)の後援について、理事長、専務理事確認のもと承認したことが報告されました。また、岡山県より評議員選任方法が認可された報告がありました。
- ⑨. 環境家計簿モニターに関する岡山市との取り組みについて：岡山市環境局地球温暖化対策室と懇談し、今後のレポートやカレンダーの作成について、お互いでき得る工夫を重ねつつ継続していくことと、岡山市住宅用太陽光発電システム設置補助金交付者を対象に、この度320名の新規モニターを受け入れることを確認しました。

2. 決算・会費納入状況について

5月度末決算状況として、当期収入は予算比132.0%、前年比125.7%となり、これはエコポイント寄附等によるものです。当期支出は予算比38.2%、前年比127.5%となり、これは助成費・助成活動報告集代・税金の支払月のずれによるものです。当期収支差額は83万円となりました。

5月末会費納入状況は、個人64、団体34、法人42、合計140会員(前年同期：154会員)となりました。今年度に入り個人4、法人2、合計6会員の入会がありましたが、景気動向等による法人の退会や、高齢化による団体の解散・個人会員の退会の連絡が寄せられています。

〔協議・承認事項〕

1. 2011年度第2回テーマ別講座『リサイクル・処分場見学エコツアー』(8/19)開催要項が承認されました。
2. 2011年度第3回テーマ別講座『海辺教室in高島干潟』(8/23)開催要項が承認されました。
3. 「震災からの学習・交流会」について、一般市民を対象に、自分でリスク等を理解した上で判断し行動できる力や、情報を自分で読み取る力をつけることを目指し具体化していくことが承認されました。第1回目のテーマを「地震災害から学ぶ」、講師を奥田節夫氏とし、事務局にて日程を調整します。
4. 第3回水環境フォーラムin岡山「水質改善が進む児島湖の現状と課題」を共催することが承認されました。

以上